

## 安全データシート (SDS)

改定日 2020年6月12日

発行日 2023年9月11日

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : RK カラー M0-T6  
供給者の会社名称 : 稲垣機料株式会社  
住所 : 602-8317京都市上京区五辻通七本松西入東柳町535  
担当部門 :  
電話番号 : 075-461-0656  
FAX. 番号 : 075-465-5122  
奨励用途と使用上の制限 : 工業用 (草木染め染料用媒染剤)  
整理番号 : 1591689

## 2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分に該当しない

急性毒性 (吸入:ミスト) : 区分2

皮膚腐食性/刺激性 : 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: 区分1

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 分類できない

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分2 (呼吸器系)

特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分2 (呼吸器系)

誤えん有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 (急性) : 分類できない

水生環境有害性 (慢性) : 分類できない

ワゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示 :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷 (H314)

吸入すると生命に危険 (H330)

呼吸器系の障害のおそれ (H371)

長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器系の障害のおそれ (H373)

注意書き : 【安全対策】

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱い後は手をよく洗うこと。(P264)

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

換気が不十分な場合:呼吸用保護具を着用すること。(P284)

【応急措置】

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

(P301+P330+P331)

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。（P303+P361+P353）  
 吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。（P304+P340）  
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。（P305+P351+P338）  
 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。（P308+P311）  
 直ちに医師に連絡すること。（P310）  
 気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。（P314）  
 特別な処置が緊急に必要である。（P320）  
 特別な処置が必要である。（P321）  
 汚染された衣服を再使用する場合には洗濯をすること。（P363）  
**【保管】**  
 換気の良い場所で保管すること。容器を密栓しておくこと。（P403+P233）  
 施錠して保管すること。（P405）

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合製品の別成分及び含有量 : 混合物  
 : ①硫酸<sup>チタ</sup>  
 : ②硫酸 約 1.3%  
 化学式又は構造式 :  
 官報公示整理番号（化審法） : ①-  
 : ②1-430  
 官報公示整理番号（安衛法） :  
 CAS番号 : ①27960-69-6  
 : ②7664-93-9

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所へ移動させ安静にし、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じて医師の診断を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
 目に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外す。医師の処置を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水、一般の泡消火剤  
 使ってはならない消火剤 : 情報なし  
 特有の危険有害性 : 情報なし  
 特有の消火方法 : 情報なし  
 消火を行う者の保護 : 消化作業は可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。必要に応じて換気を確保する。  
 環境に対する注意事項 : 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。  
 除去方法 : 少量の場合、吸着剤（土、砂、ウエス等）で吸着さえ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。大量の水で洗い流す。多量の場合は可能であれば、ポンプで回収し、残りは水を流して排出しても問題はないが、出来ればカク<sup>ス</sup>、ウエス、砂などに吸収させて回収する。

二次災害の防止策	: 床を濡れた状態にすると滑りやすく、スリップ事故の原因となるため注意する。漏出物の上をむやみに歩かない。回収物の収納容器は内容物の処分を行うまで密封しておく。
7. 取り扱い及び保管上の注意	
取り扱い	
技術的対策	: 取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
注意事項	
安全取扱注意事項	: 作業場の換気を十分に行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
保管	
適切な保管条件	: 屋内の通気のよい場所で容器を密閉し保管する。
安全な容器包装材料	: 腐食性があるので、金属は避ける。ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど
8. 暴露防止及び保護措置	
管理許容濃度	
日本産業衛生学会	: 1 mg/m <sup>3</sup> (硫酸)
ACGIH	: TLV-TWA 0.2mg/m <sup>3</sup> (硫酸)
設備対策	: 蒸気またはミストが発生する場合は局所排気装置を設置する。取り扱い場所近くには洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
保護具	
呼吸器用の保護具	: 必要により有機溶剤用防毒マスク等。
手の保護具	: ゴム手袋、ビニール手袋
眼の保護具	: 保護眼鏡またはゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 作業衣、作業帽
適切な衛生対策	: 取り扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいする。
9. 物理的及び化学的性質	
物理的状态	
形状	: 液体
色	: 淡黄
臭い	: ほとんどなし
臭いの閾値	: データなし
pH	: 1.0~2.0 (原液)
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	: データなし
融点	: データなし
分解温度	: データなし
引火点	: 引火性なし
発火点	: 発火性なし
爆発特性	
爆発限界	: データなし
比重	: データなし
溶解性	
水溶解性	: 水に易溶
溶媒溶解性	: データなし
その他のデータ	: データなし
粘度	: データなし
流動点	: データなし
10. 安定性及び反応性	
安定性	: 金属等との接触により水素を発生するため、その爆発性等に注意する。硫酸チタン(IV)は加水分解しやすく、酸化チタンまたは水酸化チタンの沈殿を生じる。ほとんどの金属を腐食する。
反応性	: 濃硫酸はわら、のこ屑などの有機物と接触して爆発することがある。

避けるべき条件	: 日光、熱
その他	: 情報なし
1 1. 有害性情報	
急性毒性 (経口)	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 5
(経皮)	: データなし
(吸入: ミスト)	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 2
皮膚腐食性/刺激性	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	
IARC	: データなし
日本産業衛生学会	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 1
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 1
誤えん有害性	: データなし
1 2. 環境影響情報	
生態毒性	: (製品の情報) データなし (成分の情報) 硫酸 区分 3
残留性/分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
土壤中の移動度	: データなし
その他のデータ	
COD	: データなし
BOD	: データなし
1 3. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	: 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。
汚染容器・包装	: 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。
1 4. 輸送上の注意	
国内法規制陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
国際法規制	: 航空輸送は IATA 及び海上輸送は IMDG の規則に従う。
国連分類	: クラス 8 (腐食性物質)
輸送の特定の安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れなどがないことを確認する。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

## 1 5. 適用法令

## 国内適用法

化審法	特定化学物質	: 該当せず
	監視化学物質	: 該当せず
消防法	危険物	: 該当せず
安衛法	危険物	: 該当せず
	表示	: 該当せず
	有機則	: 該当せず
	特化則	: 第3類物質 (硫酸)
	通知対象物質	: 硫酸 (NO. 613)
毒劇物取締法		: 該当せず
化学物質管理促進法 (PRTR 法)		: 該当せず

## 1 6. その他の情報

## 引用文献等

1. 「化学物質有害性評価書」(財)化学物質評価研究機構(CERI)
2. 「国際化学物質安全性カード」(ICSC)
3. 公共試験機関測定値
4. **IARC** Monographs Programme on the Evaluation of Carcinogenic Risk to Humans (WHO 国際がん研究機関)
5. 「化学物質管理促進法 対象物質全データ」(化学工業日報社)
6. 洛東化成工業株式会社 社内試験測定値

※ 本 SDS は次の規格に基づいています；

**JIS Z 7253**: 2019 (含む **ISO 11014** 及び **GHS** (Global Harmonised System) 改訂第 6 版)

※ 注意事項は通常的な取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険、有害性の評価は現時点で入手できる資料情報データ等に基づいて作成したものですべての資料を網羅したわけではありませんので、取り扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。